

2021 年度春学期  
第 13 期学生レポーター記事(第 185 号～196 号)

学生レポーター

WANG, Jingwen

ZHANG, Hetian

SHI, Xinyu

皆さん、こんにちは。早稲田大学日本語教育研究センターの学生レポーターのカクテンです。中国から参りました。今学期の学生レポーターを担当させて頂いて本当にありがとうございます。早稲田大学での勉強と生活を記録し、自分の感想をシェアすることが有意義だと思います。

コロナの影響で教室で先生やクラスメートと対面学習ができないのはとても残念です。しかし、ポジティブな気持ちで物事の見方

を変えれば、まったく新しい体験ではないでしょうか。私は日本の茶道に由来する「一期一会」という言葉が大好きで、人と人との出会いもそうです。いろんなことはこの言葉で表されて、今を生きることの大切さを教えてくれました。距離は遠いかもしれませんが、オンライン授業の中で、知識、誠と情熱は時間と空間の次元を超え、みんなの心をしっかり結びつけることを深く感じました。

入学式で早稲田大学の「学問の独立、学問の活用、模範国民の造就」という校訓が一番印象に残っています。(写真は早稲田大学のシンボリック建築である——大隈講堂)これからは皆さんと一緒に自分の「オンライン授業の奇妙な旅」をシェアすることを楽しみにしています！

大家好！我早稲田大学日语教育研究中心的学生记者 ZHANG,Hetian, 来自中国。很荣幸能够成为这一学期的学生记者。记录自己在早稻田大学的学习生活，分享自己的感受，我认为是非常有意义的一件事。因为疫情的原因，没能坐在教室里与老师同学们面对面学习，确实非常遗憾。但只要有积极乐观的心态，换个角度看问题，这何尝又不是一种全新的体验？我非常喜欢源自日本茶道的用语“一期一会”，人与人的相遇亦是如此，悲欢离合尽在此一言之中，告诉我们珍惜当下的可贵。虽然可能相隔万水千山，但在上网课的过程中，我深切地感受到了知识、真诚与热情是可以跨过时间与空间的维度，把大家的心紧紧凝聚在一起的。

开学典礼上，我对早大“学問之独立、学問之活用、模範国民之造就”的校训印象十分深刻。（照片是早稻田大学的标志性建筑——大隈讲堂。）期待在接下来的时光里，与大家一起分享我的“网课奇妙之旅”！



皆さん、こんにちは。学生レポーターのオウセイブンです。今学期も引き続き学生レポーターを担当させていただき、とてもうれしいです。みなさんと気づいたこと、思ったことなどをシェアすることは、私にとって、何よりの幸せです。

今回、最近見た日本の映画「ラブレター」について、皆さんに紹介していきたいと思います。最近見た映画だと言っても、実は1995年に上映されました。中国に入ってきたのはずいぶん最近のことで、今年5月20日に中国で公開されました。

数字の「520」の発音は、中国語の「アイラブユー」の発音によく似ています。というわけで、毎年5月20日に、中国で恋人の祝日になりました。「ラブレター」は恋の話ですので、その特別な日にふさわしいではありませんか。

北海道の小樽市を舞台にして、恋文から始まるストーリー。主人公の女の子は、死んだ元恋人へ手紙を書きました。不思議なことに、返事が来ました。なるほど、その恋人と同姓同名のもうひとりの女の子でした。過去の思いは、すべて浮かんできました。そういう話です。

私にとって、「ラブレター」の意味はそれだけではありません。恋だけではなく、生と死への思考も含まれています。美しく興味深い映画です。中学時代、日本語を全く知らないうちに、その映画を二回ぐらい見ました。高校時代、友達から「ラブレター」の原作（中国バージョン）をプレゼントとしてもらいました。日本語がわかってから、原作も読み終わりました。私ととても縁が深い作品です。

今年の5月20日、私と友達はもう一度映画館で「ラブレター」を見ました。これで三回目でした。今回、思いがけず涙が止まりませんでした。懐かしいというか、青春期を思い出すというか、感動しました。

「ラブレター」は日本より中国のほうが、人気がありそうだと気付きました。中国人と日本人の好みは時々ずれるかもしれませんね。

もしよかったら、ぜひ「ラブレター」をみてみてくださいね☆。

大家好，我是学生记者王婧雯。非常高兴本学期能够再次成为学生记者，和大家分享我的所思所想，对我来说是莫大的幸福。

这一次，我想向大家介绍我最近看的日本电影《情书》。尽管说是最近看的电影，但它实际上是在1995年公映的。它于最近引入中国，于今年5月20日在中国上映。

数字 "520" 的发音与 "我爱你" 的中文发音非常相似。因此，每年的5月20日成为中国恋人们的节日。《情书》是关于爱情的，正适合在这样的日子上映。

故事发生在北海道的小樽市，以一封情书开始。女主人公给她死去的情人写了一封信。奇怪的是，竟然有了答复。原来收信人是另一个与她的爱人同名同姓的女孩。从这里开始，所有过去的回忆都涌上心头。

对我来说，《情书》的意义不仅如此。它不仅关于爱情，也是关于生与死的思考。在我还不懂日语的初中时代，我看了那部电影大约两次。在我上高中的时候，我的朋友把《情书》的中文原版作为礼物送给我。在我学习后，我读完了原版故事。这是一部与我缘分颇深的作品。

今年5月20日，我和朋友在电影院又看了一遍《情书》。这已经是第三遍看情书了。没有想到的是，我又为它落泪。电影中的情节，再次感动了我。

《情书》在中国似乎比在日本更受欢迎。中国人和日本人的偏好有时可能完全不同呢。

向大家推荐《情书》这部电影。

■■■■■■ 学生レポーター オウ セイブン■■■■■■



皆さん、こんにちは、はじめまして。学生レポーターのセキシングョクです。今学期から CJL の学生レポーターを担当させていただいて、ありがとうございます。燕山大学日本語学科の三年生で、今年の 4 月から交換留学生として CJL の授業を受けています。日本文化と異国文化についてすごく興味を持っているから、将来は日本の大学院を受けて比較文化を研究したいのです。これからもよろしくお願いします。

出身地は中国の吉林省です。ここの霧氷は全国でも有名なので、もしよろしければ、ぜひ冬の時にソンジャンの霧氷を見ていただきたいです。

今年のゴールデンウィークといえば、皆さんはどう過ごされましたか？コロナもあって大変だったと思います。中国では、多くの人がワクチンを接種しているため、各地で中小規模の集まりが行われました。その中で、北京、長春、上海、青島などで開催される音楽フェスティバルは欠かせません。今年のフェスにはまだ行っていませんが、音楽の楽しそうな雰囲気を感じてもらいたいです。コロナが過ぎたらみんなで行きましょう。

大家好，我是学生记者石新钰。从本学期开始担任学生记者的工作，能向大家报道多姿多彩留学生活，我感到十分荣幸。我在燕山大学学习日语三年，今年作为交换生来参加 CJL 进行交流学习。我对比较文化很感兴趣，今后也想继续研究中日比较文化。今后也请大家多多指教啦。

我来自中国吉林省，这里的雾凇全国闻名。如果有机会，请一定在冬天的时候来松江河畔看看雾凇吧。

说到过去的五一黄金周，大家过得怎么样呢。因为疫情的原因，一定也很辛苦吧。中国的话因为很多人已经注射过疫苗了，所以中小型的聚集活动也在多地召开。其中，遍布北京，长春，上海，青岛的音乐节也是大家五一出游的一大去处。虽然我还没有去过今年的音乐节，但是也想让大家感受到音乐的欢乐气氛，疫情过去了大家也一起来看音乐节吧。



みなさん、こんにちは。学生レポーターのオウセイブンです。

だんだん暑くなってきましたね。みなさんのところは、いかがでしょうか。暑くなってきて、我が大学の学生の心も熱くなりました。なるほど。毎年五月に大事なイベントがあります。今回の記事はそれについて紹介させていただきたいと思います。

うちの日本語学科のイベントは「日本語週」と言います。文字通りに五月の一週間の間でさまざまな日本または日本語に関する活動がありました。例えば、日本人の先生と一緒に寿司を作ったり、カラオケをしたり、詩歌を朗読したりします。その中で、みんな一番楽しみにしているのは、やはりその週の土曜日の公演会です。公演会では、学年ごとに催し物を出すことになっています。今年は23年目でしたが、私にとってこれで二回目でした。一年生は日本語をただ一年しか勉強していないから、日本語の歌の合唱をし、二年生、三年生はそれぞれ日本ドラマを演じるという流れです。場合によっては、おまけとして先輩が歌ってくれたこともあります。今年、一年生の後輩たちは新垣結衣の「小さな恋のうた」とアニメの主題曲「secret base~君がくれたもの」二曲を歌いました。我々の先生が大好きな曲で、先生を喜ばせるために選らんでくあげたではないでしょうか。二年生は日本の大ヒット作「今日から、俺は！」を選んで演じました。ちなみに、私が二年生であった時、新入生のチューターの仕事をしていました。というわけで、後輩と仲良く友達になりました。後輩たちはここまで成長するのに対してびっくりしました。私たちが選んだドラマは「17.3 about a sex」です。ジェンダー、男女格差などの問題について興味深い作品です。ちなみに、ヒロインの女性役は男の子に任せました。男性は女性の心をわかってもらうためにわざわざそういうやり方をするとされています。うちのクラスの女の子たちは化粧してくれたり、道具と服を用意したりして、最高の催し物を出すのに頑張っていました。私は彼らの努力の姿を見て、

尊敬します。

最後にもう一つのエピソードがあります。毎年、私たちは先生を招き、先生に発言を頂きます。先生はいつも早口で、一年生の時私は全然聞き取れませんでした。今年先生の発言を聞いて、うれしいことに、大分わかるようになりました。CJL の勉強を通して、私は自身の成長も感じています。

イベント、いかがでしょうか。もしみなさんの学校でもそういう日本または日本語に関するイベントがあれば、ぜひ教えてくださいね！

大家好。我是学生记者王婧雯。天气越来越热了，你们那里如何呢？

在我的大学，随着天气渐暖，我们学生的心也越来越热了。每年的5月，我们都有一个重要的活动。我想

在这篇文章中着重介绍。

我们日语系的这个活动被称为“日语周”。实际上就是在五月的一周里，举办各种与日本和日语有关的活  
动。例如，我们和日本老师一起做寿司，唱卡拉OK，并朗诵诗歌。但是我们大家最期待的是日语周周六  
的公演。

在公演中，每个年级都应该出一个活动。今年是日语周举办的第23年，对我来说是第二次。一年级的学  
生只学过一年日语，所以他们在合唱中唱日语歌曲，二年级和三年级的学生则表演日语剧。在某些情况下，  
作为额外的奖励，高年级的学生回为我们表演唱歌。

今年，大一的学弟学妹们唱了两首歌：新垣结衣的《小小恋歌》和动画片《未闻花名》的主题曲。这是我们老师最喜欢的两首歌曲，我相信他们选择这两首歌是为了让她开心。二年级学生选择并表演了日本热门电视剧《我是大哥大》。顺便说一下，当我还是大二学生的时候，我做过新生的指导员。因此，我和学弟学妹都是好朋友。我很惊讶，他们成长得如此之快。我们大三选择的剧是《17.3 关于性》。这是一部关于性别问题的电视剧。我们把女主角的角色留给了一个男孩。据说，这是导演为了让男生对女生的心理有更多的了解。我们班的女孩们非常努力工作，给演员化妆，准备道具和衣服，将最好的节目呈现给大家。我很佩服他们。

最后，还有一个小插曲。每年我们都会邀请一位老师来做演讲。老师说话总是那么快，以至于我在读大一的时候根本听不懂他的话。今年，我很高兴地说，我现在可以完全理解老师的日语。我觉得通过在 CJL 学习，我个人也得到了成长。

你们觉得怎么样呢？如果你的学校有任何与日本或日语有关的活动，请让我们知道！

■□■□■□■ 学生レポーター オウ セイブン ■□■□■□■



■□■□■□ CJL 学生レポーター記事 第 189 号 ■□■□■□

皆さん、こんにちは、カクテンです。今日は「伝統文化を学ぼう」という授業を紹介したいです。対面の授業ができませんが、オンラインの授業も面白いと思います。授業で日本の伝統的な音楽や楽器、工芸、演芸、建築、衣装などを学びます。これらは私は非常に興味を持つ内容です。クラスメートとの交流も目の前の世界を広げて、各国の伝統的な文化を理解しました。

先週の授業でみんなは自分の国の美食をシェアをしました。私が今まで全然わからなかった食べ物もありま

す。スリランカの有名な一品スリランカカレーとか、シンガポールのチキンライスとか、タイのコームーヤーンなど、全部食べに行きたいですね。これは私がのんびりしている時に手作りしたお好み焼きで、見た目はまあまあですね。笑。ここは一つのコツがあって、焼き立てにすぐ鰹節とマヨネーズを振りかけると、ほかほか、ふわふわのお好み焼きの味がこってりになりますね。この授業は本当に日本伝統文化と世界各国の文化を知る窓口を開けますね。ぜひお薦めです！

大家好，我是 ZHANG,Hetian。今天我想给大家介绍一下学习日本传统文化这门课，虽然没能进行面对面的体验，但是上网课的过程我觉得也很有意思。课上我们学习了日本的传统音乐、乐器、工艺、戏剧、建筑、服装等等，这些都是我非常感兴趣的内容。与同学们的交流也令我大开眼界，见识到了来自世界各国的传统文化。

上周的课上同学们分享了自己国家的美食，有好多是从来都没有见过的，比如斯里兰卡的绝品咖喱饭，新加坡的鸡肉饭，泰国的“泰式烤猪颈肉”等等，都好想去体验一下啊。我自己闲着的时候也在家学习做了大阪烧，卖相还算可以吧。笑。这里有一个诀窍就是烤制完成之后要立即撒上鰹鱼花和蛋黄酱，这样热乎乎、喧腾腾的大阪烧的味道就会变得很浓厚。这门课真的是打开了一个了解日本传统文化和世界各国文化的窗口，强烈推荐哦！

□■□■□■□■ 学生レポーター カクテン ■□■□■□■□



みなさん、こんにちは。学生レポーターのセキシギョクです。最近暑くなってきましたが、皆さんはお元気ですか。

この前にアメリカのクラスメートと話し合ったとき、アメリカでは課題の量が多くないことを知りました。当時は「幸せだなあ」と思いました。中国では高校までの課題が多いですが、大学ではとてもんびりしています。ですから、最初からわたしもcjlの課題に身を入れて 取り組んで大変でした。特に6月になると、発表とかレポートとかも多くなってきて、私も目が回るほど忙しいです。でも、中国では「柳暗花明又一村」「柳がほの暗く茂って、花が明るく咲いている、そこに、またひとつの村があった。」という古詩があって、苦しみのあとは良い結果という意味があります。

日本語が上手になるために、みんなで一緒に頑張りましょう！

写真はわたしの宿題を書いている様子です。

「苦しみも かまわない俺 書いている」これは写真のために書いた川柳です。

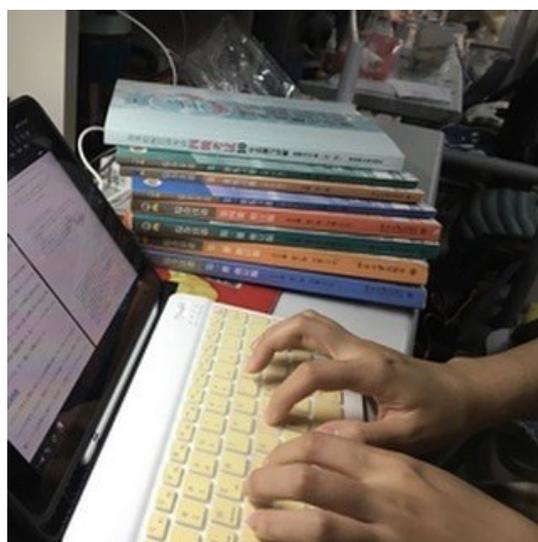
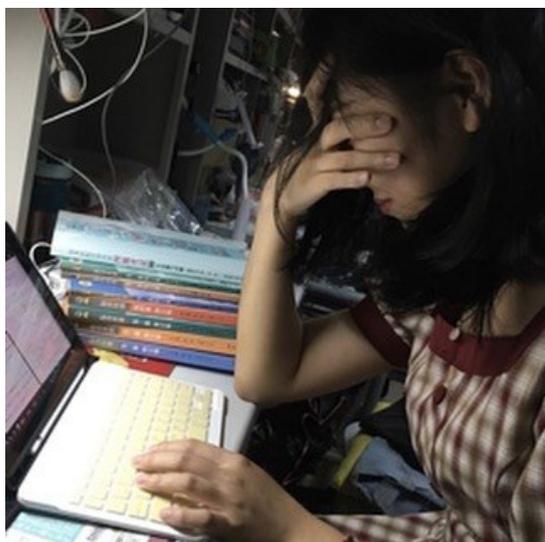
では、よろしくお願いします。

大家好，我是学生记者石新钰。最近天气越来越热了，大家过得怎么样呢。

之前和美国同学聊天时，了解到美国学校的作业不太多。他们可真幸福啊！但转念一想，中国从小学到高中的课业量虽然很多，大学却也是相当悠闲的。所以我刚开始参加 cjl 的时候，也是投身于作业的苦海中无法自拔。尤其是最近到了6月，几乎每天都会为了发表和报告而忙的晕头转向。但是，在中国有一句古诗叫【柳暗花明又一村】，讲的是苦痛过后总会迎来好的结果。

为了让日语水平更上一层楼，我们大家一起努力吧！

图片是我在写作业的样子，上面的川柳翻译过来是，即使痛苦，我也笔耕不辍，昼夜不停。



## ■□□□■ CJL 学生レポーター記事 第 191 号 □□□□■

みなさん、こんにちは。学生レポーターのオウセイブンです。夏休みもオリンピックももう始まりましたよね。みなさんのところは、いかがでしょうか。

わたしの場合は、有難いことに、今学期も無事に終わりました。今回の記事は、私が CJL で受講した講義の中でみなさんに勧めたい科目について紹介しようと思います。

科目名としては、長嶺倫子先生が担当なさっている「自分史を書く」というものです。

この講義を選択するきっかけは二つあります。まず、自分史を書くことは、昔から大物しかやらないというイメージがあって、自分がするのは考えたこともありません。科目名だけ見ると、面白い講義だと思いました。さらに、実際この授業を取った先輩から「いろいろな人と出会えて、いい友達ができました」という経験を聞いて、私も「羨ましいなあ」と思って躊躇うこともなく選択しました。

講義は、三ヶ月をかけ、自分の過去の人生を振り返り、自由に好きなテーマを選び、自分史に取り組むという流れになっています。毎週少しずつ自分史を書き進め、その週に書いた分を授業時間にクラスメートや先生とシェアしながら検討し、また書き直すという形で行われています。人数がそんなに多くないため、私はすべてのクラスメートと長く話したことがあります。みんな違うところから来て、違うバックグラウンドを持っていて、クラスに集まって自分の過去の人生と未来の展望について話し合うことは、何だか不思議で奇妙な気がします。その間で、私とクラスメートの皆さんも自然に距離を縮め、親しくなりました。

実際文章を書く時、私も新しい発見ができました。普段私たちは自分のことが一番わかっていることは当たり前だと思うでしょう。しかし、その気持ちを文字にすると、後で見れば、逆に第三者のように客観的に見直すことができ、日常生活では気付かなかったこともいっぱい浮かび上がりました。文章を書くことによって、自分を再認識する機会にもなります。

三ヶ月はあっという間に過ぎました。私は自分史を最初から最後まで仕上げ、自慢話ではないですが、筆者である私の誇りだと思います。また、みんなの自分史を一つの作品集にし、タイトルは「人生の奥の細道へ」と決めました。今回アップロード写真も私たちの作品集の表紙なのです。クラスメートの一人かえでさんが作ってくれて、とても素敵でしょう。

授業が終わって寂しいけど、この授業で書いた自分史またみんなと過ごした楽しい時間は、私にとって、何よりの宝物です。

もし、自分への認識をより一歩深めたい人、人との出会いが大好きな人、是非とも来学期「自分史を書く」クラスに参加してみてくださいね。

中国語：大家好，我是学生记者王婧雯。暑假和奥运会都已经开始了，你们过得怎么样呢？

就我自己而言，庆幸的是，这个学期已经圆满结束。在这个月的投稿中，我想向大家推荐我在 CJL 参加的一门课程。这门课程的名称是“撰写一份自传”。

我选择参加这个课程有两个原因。在我的印象中，只有大人物才会写自传，而我从来没有想过自己去写。从名字上来看，我就认为这是一门有趣的课。另外，我听上过这门课的学姐说，她认识了很多人，也交了很多好朋友。我听了觉得很羡慕，所以毫不犹豫地选择了这门课。

该课程主要的内容是，在三个月的时间里回顾自己的生活，选择一个自己喜欢的主题，并撰写自传。每周我们都会写一些，然后在上课时间与同学和老师分享、讨论，然后根据大家的意见再进行修改。因为我们的人数不多，我和所有的同学都有机会进行了长时间的交谈。我们都来自不同的地方，有不同的背景，在课堂上聚在一起谈论我们过去的生活和未来的愿景，我感到很奇妙和不可思议。在此期间，我和我的同学们也自然地越来越亲近。

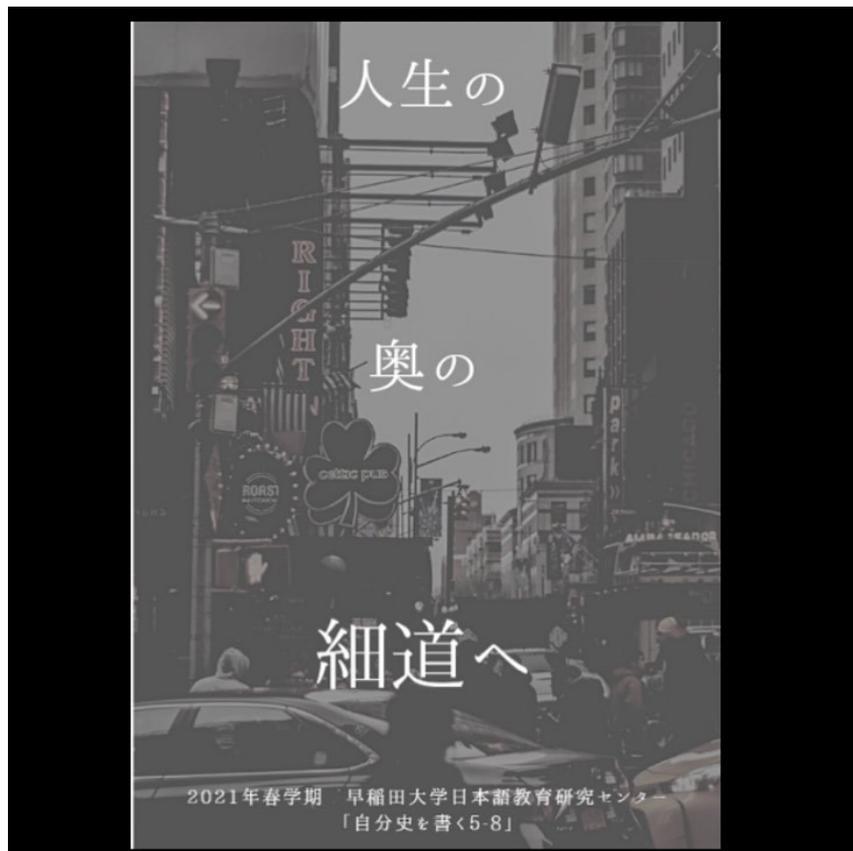
事实上，在写作时，我也有一些新的发现。通常情况下，我们想当然地认为我们是最了解自己的那个人。然而，当我写下我的感受时，我能够像一个旁观者客观地看待它们，许多我在日常生活中没有注意到的事情就此浮现。写作也让我在这种情况下有机会重新认识自己。

这三个月过得非常快。我完成了我的自传，并为它感到自豪。最后，我们会把大家写的文章做成一本集子，给它取名为《走向人生深处的小路》。我所上传的这张照片也是我们这本集子的封面，是我的一个同学かえで做的，看起来很不错吧？

虽然课程告一段落，但我将永远珍惜这份自传和与同学们一起度过的美好时光。

如果你想加深对自己的认知，并喜欢与人交往，请在下学期选修这门课吧。

■□□□■ 学生レポーター オウ セイブン ■□□□■



■□■□■□ CJL 学生レポーター記事 第192号 □■□■□■

皆さん、こんにちは、カクテンです。時間が経つのは本当に早いですね。あっという間に七月になりました。期末に伴うのは、猛暑の日のほか、山積みになっているレポートや宿題です。蒸し風呂のように夏の中で、ラムネを飲みながら宿題をするのも楽しみです。笑。最近の授業で日本の夏に関する言葉をたくさん学びました。では、これらの言葉から、日本の夏ならではの風情を味わってみましょう！

日本の夏の風物詩といえば、真っ先に思い浮かぶのが花火大会です。伝統的な浴衣を着ている人々が町に出て、夏の夜空に華やかな花火が咲いて、一瞬にして空に消えていきます。何ときれいでしょ。授業で先生は「花火の起源はスピリチュアルで、祈りがこめられていて、七月下旬から、八月下旬の一ヶ月間、週末は日本の全国のどこかで花火大会が開催されます」と教えてくれました。写真は友人が花火大会で撮ったものです。本当に憧れていますね。コロナが終わったら、私はぜひ現場に行き目を楽しませていただきます！

花火大会以外にも、蝉時雨は夏の季語の一つです。夏の時、たくさんの蝉が一齐に鳴いていて、まるで時雨が降るような感じですね。松尾芭蕉が「閑さや岩にしみ入蝉の声」という俳句を書きました。私はこの境地が大好きです。中国古代の詩人王籍も「蝉噪(さわ)ぎて林逾(いよいよ)静かに」という詩句を書いたことがあります。人間は美しいものへの追求と自然への愛は、いつでもどこでも変わらないですね。

風物詩を学ぶことで日本の文化を知って、確かに素晴らしい方法ですね。みなさんは好きな季語はありませんか？コメント欄で教えていただけませんか。

大家好，我是 ZHANG,Hetian。时间过得飞快，转眼就到7月份了，伴随期末的除了炎炎的夏日还有堆积如山的报告和作业。在这个像蒸桑拿一样的夏天里，一边喝着波子汽水一边写作业，也不失为一种享受！哈哈。最近在课上学习到了很多关于日本夏天的词汇，下面，我带着大家从这些词汇中领略日本夏天独特的风情吧！

一提起日本夏季的风物诗，我首先想到的就是花火大会。人们穿着传统的浴衣走上街头，绚烂的烟花在夏

季的夜空中尽情绽放，瞬间消逝于长空，多么美啊！老师在课上说花火源于精神世界，并且被人们赋予了祈福的意义。从七月下旬到八月下旬这一个月，每个周末在日本全国各地都会举办花火大会。图片是朋友在花火大会上拍摄的，真的很令人向往，等疫情结束后，我一定要去现场大饱眼福！

除了花火大会，蝉时雨也是夏天的一个季语。夏天的时候，很多蝉一齐鸣叫，那种感觉就像下雨一样。松尾芭蕉写过俳句“静谧的气息，沁入岩石深处中，唯有蝉在鸣。”我很喜欢这种意境。中国古代的诗人王籍也写过“蝉噪林逾静”这样的诗句。无论何时何地，人们对于美好事物的追求和对大自然的热爱都是不变的。

通过学习这些风物诗来了解日本文化，的确是非常好的途径！大家有什么喜欢的季语嘛？可以在评论区告诉我哟！

■□■□■□■ 学生レポーター カクテン■□■□■□■



■□■□■ C JL 学生レポーター記事 第 193 号 □■□■□■

こんにちは！学生レポーターのセキシングョクです。いよいよ夏休みに！皆さん、お元気ですか。

七月というと、言わなければならないのは月初の JLPT のことに違いありません。皆さんはどう、順調に今年の試験を受けましたか。コロナの原因で、なかなか登録できない人もいるかもしれませんが、こっちも登録する時に、ネットバーへ行ってやっとできたほどずいぶん大変でした。(笑)

試験の日に、長春には雨が降りました。駅からいろんな人が一緒にバスに乗って、同じ出先に行くことに気付きました。もともとは大学で散歩してから試験場に行くつもりでしたが、実際にそっちに到着してみると、散歩とは別にして大学の中に行くこともできませんでした。みんな順番に待って、雨のおかげであまり暑くはありませんでした。

私は 2019 年に N2 を受験したことがあります、あの時は自分で鉛筆を用意する必要がありました。それで、今回も鉛筆とかを準備しておきましたけれども、試験場で統一的な文具を配布することになりました。そうしたら、今度の試験前のティップスはこれになりますね。

① 受験票 ② 身分証明書 ③ 文具よい気持ち

では、散歩するのはいいですが、試験場で二度と「散歩」しないように、N1 合格のために、この夏休み、一緒に頑張りましょう！！

大家好！我是学生记者石新钰。终于，终于放假了！大家过得还好么？

提及七月，不可不言的一定就是月初的 jlpt 考试了。怎么样，各位都顺利地进行了今年的考试吗。因为疫情，刚开始报名就没报上的人想必也不在少数吧。我这边也是当初去了网吧才能报名成功，回想起来真的是十分辛酸啊。（笑）

考试那天长春下了雨。去坐车的时候，我发现好多人都是从车站去坐了公交，然后在同一个地方下车。原本我计划着先在大学里面散散步然后再去考场的，可是真的到了现场才发现，什么散步啊都是浮云，我们根本没办法到大学里面去。来考试的人都排队等候着，多亏了那场雨，天气也没有想象中那么热。

我曾经参加过 2019 年的 N2 考试，但那时需要自己准备铅笔。所以这回我也和上次一样准备了铅笔等文具，但这回考场却给我们分发了统一的文具用品。要是一直是这样的话，下次的考前 tips 应该就会变成这样了。

① 准考证 ② 身份证 ③ 文具 好心情

散步虽好，可不要再在考场里“散步”了哦。为了 N1 考试能顺利成功，今夏，大家一起努力学习吧！

■□■□■□■ 学生レポーター セキシングョク■□■□■□■





みなさん、こんにちは。学生レポーターのオウセイブンです。いよいよ学生レポーターとしての最後の記事になりましたね。この時点になると、逆に何を書けばいいかとわからなくなっていました。(笑)

早稲田大学で勉強した過去の一年を振り返ると、私は自分の成長を深く実感しました。日本語力が上がるだけでなく、自分の心境も一年前と比べると大分違います。最初に日本語教育プログラムに参加する時、私はまだ二年生で、将来自分が一体どんな進路を選ぶか、どんな人になりたいのか、わからなくて迷ってしまいました。今の私は、もちろんパーフェクトになったわけではないですが、前より自分のことがわかり、自分のやりたいことを確信できました。だから、その早稲田大学への留学を決めた私に感謝の気持ちはいっぱいです。また、すべて私一人で黙々と頑張ったことではなく、実際に仲間同士からいろいろ支えてもらいました。CJL で多くの優しい人と出会え、オンラインなのでリアルで一度もあったことがないですが、何だか心が通じると感じています。みんな厳しい状況で我慢して努力する姿を見て、私も勇気をもらってまた走り続けることができました。みんなへ「お疲れ様！」と言いたくなりました。

最後の写真についてですが、私はワセダ・ベアが大好きなので、友達に頼んで私とワセダベアの絵を描いてもらいました。いかがでしょうか。

最後になりましたが、記事を読んで下さったみなさんにお礼申し上げます。一年間お世話になっており、本当にありがとうございました。

また、いつかお会いできるのを楽しみにしております。その日までお待ちしております。

大家好，我是学生记者王婧雯。这是我作为学生记者的最后一篇文章，最后一篇了，我反而不知道我应该写些什么。(笑)

回顾在早稻田大学学习的这一年，我深深地感觉到了自己的成长。除了我的日语能力的提高，我的心境与一年前相比也大不相同。当我第一次加入日语项目时，我只是一个二年级的学生，我不确定我将选择什么样的道路，也不确定我将来想成为什么样的人。当然，现在我也并不完美，但我比以前更了解自己，我更确信我想做什么。因此，我非常感谢我来到早稻田大学学习地这个决定。

当然，过去的一年，我也不是一个人在默默努力。我在 CJL 认识了很多温柔善良的人，虽然我们在现实生活中从未见过面，但我觉得我可以和他们产生共鸣。尽管我们是在网上，但是看到大家在艰难的情况下坚持不懈，让我获得了勇气，坚持奔跑下去。我想对大家说，大家辛苦了！

至于最后一张照片，我非常喜欢早稻田熊，所以我拜托了我的朋友画一张我和早稻田熊的照片。你们觉得怎么样？

最后，我想感谢大家过去一年来阅读我的文章，非常感谢你们在过去一年中的所有帮助和支持。期待着有一天和大家再次相见，在那一天到来之前，我会一直等待。



皆さん、こんにちは、学生レポーターのセキシングョクです。いつもどおり、お元気ですか。

八月というと、言わなければならないのはやはり東京五輪のことに違いませぬね。皆さんはどう、オリンピック、見ましたか。私の方ならほぼ毎日両親と一緒に、テレビの放送を観戦して選手たちを応援しました。水泳、体操、野球など、いろんな種目の運動試合の奮闘精神を味わいました。その中では、一番印象深いのはやはり卓球の試合でした。オリンピックの前に、私の個人的な印象の中では、中国の卓球は圧倒する力をもって、絶対的な地位にあると思っていました。しかし、今回の日本の伊藤選手と水谷選手の優勝を聞いた後、わざわざ彼たちの試合を見に行ったら私は「唯一の絶対は絶対なし」ということがかりました。自分の努力であれば、何でもできると私が再び信じてきました。

中国では「勝ってもおごらず、負けてもめげない」という文があります。試合も、人生の挑戦も、このような平常心を持って諦めないのは一番大事なことだと思います。オリンピック大会のスローガンの「より速く、より高く、より強く」と「一緒に」があって、今後の人生も、スポーツ選手たちから学んだ突破精神をもってまっしぐらに進みましょう！

大家好，我是学生记者石新钰。一如既往，向各位问好。

说起过去的八月，不得不说的的一定是东京奥运会。大家都看奥运会了吗？我几乎每天都和父母一起看电视的转播并为选手们加油呐喊。游泳、体操、棒球等，各式各样的体育项目都表现了体育比赛的奋斗精神。其中，留给我最深印象的非乒乓球比赛莫属。以前，在我的固有印象中，我认为中国的乒乓球有压倒一切的力量，处于绝对的地位。但是，在听到这次日本伊藤选手和水谷选手的胜利后，我特意去看了他们的比赛，体会到了“唯一的绝对就是没有绝对”这件事。通过这件事也使我再次相信，只要肯努力，一切皆有可能。

在中国有句话叫“胜不骄，败不馁”。我想，无论是比赛还是人生路上的挑战，怀着这样的平常心坚持战斗是最重要的事情。奥林匹克运动会的口号是“更快、更高、更强”和“更团结”，今后的人生也要带着从体育选手那里学到的突破精神，一起勇往直前！

